

# 岐阜県議会だより

【No.1】平成27年8月号 発行／岐阜県議会 編集／岐阜県議会広報委員会

ホームページ    
<http://www.pref.gifu.lg.jp/gikai/>  
(議会の紹介、本会議の映像・概要等を掲載)

## 「岐阜県議会だより」発刊にあたり

県民の皆様方におかれましては、日頃より県議会に対するご理解、ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

県議会では、本会議のインターネット配信や常任委員会のモニター中継の実施など、開かれた県議会に向けて様々な取り組みを進めているところですが、その一環として、このたび、定例会ごとに年4回、広報紙を発行していくことといたしました。

今後も、県民の皆様方にとってより身近な県議会となるべく、引き続きこれらの取り組みを進めてまいります。



岐阜県議会議長  
足立 勝利

平成27年第3回岐阜県議会定例会（6月議会）を6月23日から7月9日まで開催し、知事から提出された一般会計補正予算、条例改正のほか、各種議案などについて、本会議や各委員会において審議しました。

また定例会の閉会中は、各委員会において、諸課題への対応や施策へ反映するため、県政上話題となっている施設や現場を伺い、実態把握、意見交換などを行っています。



## 平成27年岐阜県議会第3回定例会の概要

開会日（6月23日）に知事から提出された議案は、県有施設の老朽化対策等に備えるための基金への積み立てや、今年9月に開館する「ぎふ清流文化プラザ」に係る管理運営費等を内容とする約10億2千万円の増額を求める一般会計補正予算1件、条例8件、その他13件でした。また、同日、「岐阜県議会会議規則の一部を改正する規則について」を、即日可決しました。

7月1日から3日までは、県政全般にわたり一般質問を行い、知事や関係部局長の答弁を求めました。また、7月6日の常任委員会では、付託された議案などを審査しました。

閉会日（7月9日）には、一般会計補正予算など、開会日に上程された議案を全て原案どおり可決したほか、閉会日に知事から追加提出された人事1件に同意しました。また、同日に議員から提出された5件の意見書については、「地域の活性化に向けた地方財政の充実・強化を求める意見書について」など4件を可決、「安全保障法制の慎重審議を求める意見書について」を否決しました。請願については、「安全保障関連2法案（国際平和支援法案、平和安全法制整備法案）の廃案を求める意見書採択についての請願」など5件をいずれも不採択としました。

主な会期日程（17日間）		
6月	23日	開会
	24日	提出議案に関する説明会
	26日	今定例会の請願・陳情書提出期限
7月1～3日		一般質問・質疑
	6日	常任委員会
	8日	特別委員会
	9日	閉会

## 本会議における一般質問の内容 ～県政の話題・課題など～

### 「清流の国ぎふ」創生総合戦略の策定に向けて

今年10月を目途に策定が進められている「清流の国ぎふ」創生総合戦略のとりまとめの方向性について質問しました。

**質問** 地方創生においては、将来目指すべき県の姿を明確にし、自主性・独自性を最大限に発揮してその実現に向け施策を講ずることが重要と考える。一方、自治体が持つ強みを互いに出し合い、連携・補完しあうことにより、行政サービスの維持・向上につながる。オール岐阜県による地方創生の大きな潮流を創り出すことにおいて重要な「清流の国ぎふ」創生総合戦略は、どのような方向性でとりまとめるのか。

**答弁** 今年2月に策定した総合戦略の暫定版では、人口減少そのものを食い止める視点と、人口が減少する中であっても地域の活力を維持し続けるためには何をすべきかという二つの大きな視点を念頭に検討を進めてきた。

現役世代を中心とする人口減少による地域活力の減退や、財政規模の縮小に伴う自治体単独での行政サービスの維持が懸念されることから、他の自治体はもちろんのこと、大学、事業者などあらゆる主体と「連携」して施策を実行していく必要がある。

このため、現在進めている総合戦略の最終版の取りまとめにおいては、「連携」というキーワードを重視しており、既に、県内自治体や隣県、大学などと連携した取り組みも進めている。

**質問** 真に地域に根差した地方創生を進めるためには、総合戦略を策定する段階から県民の意見を丁寧に聴き取り、反映させていく必要がある。総合戦略の策定にあたり、県民各層各地域の意見をどのように反映させていくのか。

**答弁** これまでにも、県内各界代表者からなる「ぎふ創生県民会議」や県下42市町村連携会議、県下市長、町村長との意見交換会など様々な形でご意見を伺ってきた。

総合戦略の最終版の策定に向けては、暫定版を示しつつ、さらに盛り込むべき具体的政策について、ホームページ上でご意見を募集するなど、広く県民の皆様方からのご意見を頂戴していく。

### 「第39回全国育樹祭」の開催に向けて

10月11日に揖斐川町で開催される「第39回全国育樹祭」の式典内容や関連行事について質問しました。

**質問** 全国育樹祭の開催まで残り3ヶ月となり、開催への機運が高まるなか、関連行事を含め10万人規模で盛り上げていくことが明らかになっているが、式典や関連行事はどのような内容になるのか。

**答弁** 現在、「100年の森づくりリレー」として、市町村の特色を生かした引き継ぎ式や丸太の曳き回しが行われている。

育樹祭の当日は、天皇皇后両陛下がお手植えされ、約60年が経過したスギを間伐していただくお手入れ行事、式典行事では俳優の竹下景子さんをナビゲーターに迎え、幅広い世代の方々に出演していただき、100年先まで森林を守り育てることの大切さを伝えていく。

また、併催行事として、高山市では森林・林業・環境機械展示実演会、郡上市ではアナウンサーの草野満代さんをゲストに迎え、育林技術交流集会を開催し、森林保全への意識を深めることとしている。さらに、全市町村での育樹祭サテライト行事を予定しており、県民総参加の育樹祭を展開していく。



第8回全国植樹祭 陛下お手植え

## 「ぎふ清流文化プラザ」における文化振興事業の展開

新たな文化芸術の活動拠点として9月23日に開館する「ぎふ清流文化プラザ」（岐阜市学園町3-42〔旧名称：県民文化ホール未来会館〕）について質問しました。

質問

「ぎふ清流文化プラザ」は、演劇や演奏会、ワークショップなど、多目的に利用することができるが、県民の皆様方により身近な文化芸術拠点とするためには、施設が企画する文化事業に加え、より多くの方々に積極的に施設を利用していただくことが重要と考える。オープニングイベントの開催など、施設の魅力を発信し、県民の皆様方の利用を促すため、施設の開館をどのようにスタートしようとしているのか。

答弁

9月23日のオープニングにおいて、「子ども、若者など次世代の文化芸術の担い手の育成と県民総参加による新たな文化創造の拠点」と「障がい者の文化芸術活動の拠点」の二つのコンセプトを示したいと考えている。

具体的には、幼稚園児や高校生、障がい者団体や伝統文化維持保存団体の方々によるオープニングステージを開催し、県民の皆様方による文化芸術活動の発表の場、本県各地の多様な伝統文化を知っていただく場であることをアピールしていく。

また、障がいのある方々が文化芸術に触れ、自らの活動を広げる場として、それらの方々が描いた絵画の展示や絵画教室なども行う。

現在、広く開館後の施設利用の予約を募っており、本年中は、既に稼働率7割を超える予約をいただいている。



## 「養老鉄道」の存続に向けて

地域の重要な公共交通機関である養老鉄道のあり方について質問しました。

質問

赤字運営が続く養老鉄道の親会社である近鉄から、鉄道を存続させるため、「公有民営方式」への移行が提案された。地方創生の実現には地域を走る鉄道が極めて重要であり、必ず存続させていかなければならないと考える。報道によれば、「公有民営方式」への移行に関する沿線市町の足並みに乱れが見受けられるなか、県は、養老鉄道のあり方についてどのように考えていくのか。

答弁

養老鉄道は、依然として地域にとって重要な公共交通機関であり、近鉄と沿線市町が赤字を補てんしている現状に鑑み、県としても第三セクター鉄道に限っていた、安全運行を確保するための設備更新や維持修繕への補助対象を、平成25年度から養老鉄道にも拡大して支援を行ってきている。

まず大切なことは、沿線7市町が一体となって徹底した議論を尽くしていただくことと考える。そのうえで近鉄との間で協議を粘り強く進めていただくことが不可欠であり、県としてもきめ細かく議論に加わっていくと同時に、国に対して、地方鉄道に対する支援の拡大を求めていく。



一般質問では、22名の議員が延べ61項目について質問しました。（上記のほか、マイナンバー制度導入に伴う対応、選挙年齢引き下げと主権者教育、高齢化社会の課題、児童虐待の防止、子育て世帯に対する支援、若年者の就労支援、障がい者雇用の促進、家庭教育支援の推進、改正道路交通法施行に伴う自転車運転者への対策 など）

## 常任委員会における審査の内容 ～所管の委員会で各議案を議論・審査～

### 〈主な議論・審査事項〉

#### 総務委員会

##### ◆一般会計補正予算

【歳出補正：6億9,500万円の増額（当委員会関係分）】

- 県有施設の老朽化に備えた「県有施設整備基金」への積み立て

【歳入補正：10億2,196万3千円の増額】

- 今年9月に開館予定の「ぎふ清流文化プラザ」の施設使用料収入
- 「旧岐阜県総合教育センター可児分室」の土地売払い収入

##### ◆岐阜県個人情報保護条例の一部を改正する条例について

**質問** いわゆるマイナンバーを含む特定個人情報について、具体的にはどのような利用制限を設けるのか。

**答弁** 国の番号法の施行に伴い、県も特定個人情報を取り扱うこととなるが、個人の生命や身体、財産の保護のために必要となるとき以外は目的外の利用を禁止するなど、番号法と同様の特例を定める。

#### 企画経済委員会

##### ◆岐阜県住民基本台帳法施行条例の一部を改正する条例について

**質問** 今回の条例改正の根拠となった住民基本台帳法改正の趣旨や内容はどのようなものか。

**答弁** 同法の改正は、マイナンバー制度の導入にあたり各種事務手続き等の整備が行われたものである。

#### 厚生環境委員会

##### ◆一般会計補正予算

【歳出補正：5,672万2千円の増額（当委員会関係分）】

- 「ぎふ清流文化プラザ」維持管理業務の指定管理料（今年度末までの7カ月分）

##### ◆指定管理者の指定について（ぎふ清流文化プラザ）

**質問** 障がい者の文化芸術活動の拠点でもある「ぎふ清流文化プラザ」について、指定管理業務における障がいのある方々の雇用をどのように促進していくのか。

**答弁** 指定管理者による直接雇用のほか、清掃や庭園管理等の関連業務についても障がい者雇用を進めていく。

#### 農林委員会

##### ◆一般会計補正予算

【歳出補正：2億251万8千円の増額（当委員会関係分）】

- 大雪により被災した農業生産者の早期再開への助成費用
- 中山間農業研究所中津川支所の移転に向けた土地造成工事等費用

**質問** リニア中央新幹線の中部車両基地設置に伴う中山間農業研究所中津川支所の移転に際して生ずる用地取得費は補償されるのか。

**答弁** 移転先は県有地であるため用地取得費用の県の負担は生じないが、移転先用地の造成費用と現所在地の土地評価額とを比較し、高い額の方が補償される。

## ◆一般会計補正予算

【債務負担行為補正（当委員会関係分）】

- 県道多治見白川線路面陥没対策工事

**質問** 亜炭鉱廃坑に起因する道路の路面陥没対策工事の工法はどのようなものか。

**答弁** 道路面からボーリングにより削孔し、充填剤を注入して空洞を埋める工法である。御嵩町内において対策が必要となる道路延長は、実施済みも含めて1,790メートルとなる。

## ◆一般会計補正予算

【歳出補正：6,772万3千円の増額（当委員会関係分）】

- 県立高校内演習林の倒木により破損した民間施設への損害賠償

## ◆岐阜県公の施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について（羽島特別支援学校の新設）

**質問** 来年4月に開校予定の羽島特別支援学校（羽島市）の開校効果にはどのようなものがあるのか。

**答弁** これまで特別支援学校がなかった岐阜南部地域に設置されることにより、遠距離通学の解消や支援の更なる充実など、当該地域にお住まいの方々のニーズに応えられる。

## 特別委員会における審議の内容 ～部局横断的に特定の案件を調査・検討～

## 【目的】

地方創生の主な施策のうち、特に多くの地域に共通するテーマや喫緊の課題を取り上げ、県内実態の把握や他県の先進事例などを通して、今後の取り組みについて調査・検討を行うこと

## 【今回の調査・検討内容】

「人を呼び込む施策の推進について」を議題に、移住・定住と企業誘致の推進について議論しました。特に、移住・定住に関しては、県内で先進的な取り組みを実践する民間2団体から、移住・定住のワンストップ相談窓口や古民家のリフォーム等の活動状況をお聞きしました。

## 【目的】

観光の基幹産業化に向け、県内・他県の先進事例などを通して、国内外を含めた観光誘客の推進や体験型観光など新たな観光資源の可能性について調査・検討を行うこと

## 【今回の調査・検討内容】

「海外からの観光誘客をより進めるために」を議題に、外国人観光客の誘致促進や今後の伸びが期待されるASEANへの観光戦略、外国人が好む観光資源について議論しました。

## 【目的】

築49年となる県庁舎をはじめ、建物の老朽化、機能の陳腐化等が進んだ県有施設について、その実態の把握や先進事例などを通して、建て替えや改修、機能強化など今後の再整備について調査・検討を行うこと

## 【今回の調査・検討内容】

「県庁舎の再整備について」を議題に、再整備の基本方針やスケジュール、敷地利用や新庁舎の規模、最近庁舎の建て替えを行った他県の状況などについて議論しました。

## 今回の定例会において提出された議案等の議決状況

### 議員 提出案件

#### ◆規則

**可決 1件**

- 岐阜県議会会議規則の一部を改正する規則について

#### ◆意見書 ※可決した意見書は国などへ提出し、その実現を求めました。

**可決 4件**

- 地域の活性化に向けた地方財政の充実・強化を求める意見書について
- マイナンバー制度の円滑な導入・運用を求める意見書について
- 火山防災の総合的な対策の強化を求める意見書について
- TPP協定交渉における国会決議の遵守を求める意見書について

**否決 1件**

- 安全保障法制の慎重審議を求める意見書について

### 知事 提出案件

#### ◆予算

**可決 1件**

- 平成27年度岐阜県一般会計補正予算  
[補正額] (増額) 10億2,196万3千円 [補正後額] 7,918億1,196万3千円

#### ◆条例

**可決 8件**

- 岐阜県個人情報保護条例の一部を改正する条例について
- 岐阜県税条例等の一部を改正する条例について
- 岐阜県住民基本台帳法施行条例の一部を改正する条例について
- 岐阜県公の施設の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例について
- 岐阜県養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 岐阜県児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 岐阜県附属機関設置条例の一部を改正する条例について
- 岐阜県公の施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

#### ◆人事

**同意 1件**

- 収用委員会委員及び予備委員の任命同意について

#### ◆その他

**可決 13件**

- 希望が丘学園及び岐阜希望が丘特別支援学校第1期建築工事(第1工区)の請負契約の変更について
- 希望が丘学園及び岐阜希望が丘特別支援学校第1期建築工事(第2工区)の請負契約の変更について
- 独立行政法人水資源機構の行うかんがい排水事業に対する市町の負担金について
- 新東雲橋上部工事の請負契約の変更について
- 新福祉友愛プール建築工事の請負契約について
- 徳山ダム上流域の山林の取得について
- パーソナルコンピュータの取得について
- 土地の処分について(2件)
- 損害賠償の額を定めることについて
- 指定管理者の指定について
- 県道の路線の廃止について(2件)

### 請願

**不採択 5件**

- 安全保障関連2法案(国際平和支援法案、平和安全法制整備法案)の廃案を求める意見書採択についての請願
- 戦争につながる安全保障関連2法案(国際平和支援法案、平和安全法制整備法案)の廃案を求める意見書採択についての請願
- 原発の再稼働反対の意見書を政府に提出することを求める請願書
- 子どもの医療費無料制度の拡充を求める請願書
- 所得税法第56条の廃止を求める請願書

## 委員会視察 ～県政上話題の施設・現場を訪問・意見交換～

### 総務委員会 [6月9日]

- 関ヶ原古戦場ランドデザインにある整備予定施設の一つ「関ヶ原歴史民俗資料館」
- 県産品販売・情報発信拠点として、昨年9月、アクティブG内にオープンした「THE GIFTS SHOP」など



(関ヶ原歴史民俗資料館)

### 企画経済委員会 [6月1日]

- 中小企業庁の2015年「がんばる中小企業・小規模事業所300社」に選定された「株式会社カネコ小兵製陶所」
- 高速道路会社と土岐市とが連携して開発した複合商業施設「テラスゲート土岐」など



(テラスゲート土岐)

### 厚生環境委員会 [6月4日]

- 知的障がい者の支援を担う指定障害者支援施設「県立ひまわりの丘 第三学園・第四学園」
- スラグの再資源化等循環型社会形成に取り組む「多治見市三の倉センター」など



(多治見市三の倉センター)

### 農林委員会 [5月28日]

- 野菜産地強化特別対策条件整備事業を活用した農産物集出荷拠点施設「JAにしみの 神戸集出荷センター」
- 今年10月、揖斐川町谷汲地内で開催される「第39回全国育樹祭」会場予定地 など



(第39回全国育樹祭会場予定地)

### 土木委員会 [5月26日]

- 7千品種3万株、世界に誇るバラ園「花フェスタ2015ぎふ」の会場「花フェスタ記念公園」
- 2027年開業予定のリニア中央新幹線、中津川市西部の「岐阜県駅」予定地 など



(リニア中央新幹線岐阜県駅予定地)

### 教育警察委員会 [6月11日]

- 世界を舞台に活躍できる人材の育成に取り組むスーパーグローバルハイスクール指定校「県立大垣北高等学校」
- ヘリコプターの機動力を活かした警察活動を行う「岐阜県警航空隊」など



(岐阜県警航空隊)

## その他の活動状況

### ◆議会活性化改革検討委員会

議会の活性化に向け、次の事項を調査・検討していくこととしました。

- ①政策提言・立案機能強化（議員提案条例の運用状況、タブレット端末の活用）
- ②議会審議の活性化（参考人招致の積極的活用、予算・決算審議の充実）
- ③議会活動の透明性向上（議案や各種委員会議事録のインターネット公開、常任委員会録画映像のインターネット配信、情報公開の充実）

### ◆議員連盟（会派の垣根を越えた取り組み）

県議会では、県が直面する諸課題などに対応するため、所属する会派の垣根を越えて議員が連携し、超党派で県勢発展に向けた取り組みを行っています。現在、林業の活性化と山村経済の振興などを目的とするもののほか、全14の議員連盟を設置しています。

また、今年5月には、「花き」の振興に取り組むため、新たに「岐阜県議会フラワー振興議員連盟」を設置しました。

## お知らせ

### ◆次回定例会の予定

次回定例会は、9月中旬頃開会の予定です。

※詳しい日程が決まり次第、ホームページでお知らせします。

### ◆県議会の中継

#### ①テレビでの中継

定例会の一般質問などの模様を「ぎふチャン」で生中継しています。是非、ご覧ください。

※生中継の時間：午前10時から午後3時まで

#### ②インターネットでの中継

全ての本会議の模様をインターネットで生中継・録画配信しています。

※県議会ホームページの **ライブ中継** または **録画配信** からご覧ください。

### ◆県議会の傍聴

本会議や委員会の傍聴ができます。

#### ①本会議

受付場所	議事堂2階正面受付
受付時間	午前9時30分から本会議終了まで
受付方法	受付で住所・氏名を記入後、傍聴券を交付

※車イスで傍聴できるスペースもあります。

※手話通訳も実施しています。(傍聴希望日の5日前までに要申込み)

※団体(概ね10名以上)での傍聴を希望される方は、事前にお申し込みください。

#### ②委員会(常任委員会・特別委員会・議会運営委員会)

受付場所	議事堂2階正面受付
受付時間	委員会開会時刻30分前から10分前まで ※傍聴希望者が定員を超えるときは委員会開会時刻15分前まで
定員	1委員会あたり5名
受付方法	受付で住所・氏名を記入後、傍聴券を交付 ※委員会開会時刻15分前の段階で定員を超えるときは抽選により決定 ※複数の委員会が同時開催されるときは1人あたり1つの委員会についてのみ受付

## 編集後記

この広報紙では、県政の様々な施策や課題に対する県議会での議論の内容や、活動状況などを分かり易くお知らせしてまいります。

これからも、県民の皆様方からの声を反映しながら、より良い広報紙を作成してまいりますので、ご意見・ご感想などお気付きの点がございましたら、是非お寄せください。

【岐阜県議会広報委員会】



### 会派別議員数

平成27年  
7月9日現在

県政自民クラブ	31人
県民クラブ	6人
岐阜県議会公明党	2人
日本共産党	1人
無所属	6人
合計(定数)	46人(46人)

### お問い合わせ窓口(ご意見・ご感想もこちらへ)

岐阜県議会事務局 総務課  
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1  
TEL 058-272-8717  
FAX 058-278-2802  
E-mail c12159@pref.gifu.lg.jp